

※この証明書は、墓地を管理している人へ依頼して、記入(発行)してもらいます。

管理者は、大概の場合は「お寺」になるかと思われますが、共同墓地の場合は共同墓地の「管理者」「代表者」となります。

様式第8号 焼骨(収蔵)証明書(第10条関係)

## 焼骨の埋蔵(収蔵)証明書

1. 墓籍(納骨簿)番号又は墳墓(納骨設備)番号

※墓地の管理者側で管理番号が有る場合は記入。

2. 埋蔵(収蔵)年月日

3. 死亡者(死胎の父母)の氏名等

氏名

死亡(分べん)年月日

4. 委託者の住所、氏名等 ※今回、本証明書の発行を依頼する人のことです。

住所

氏名

死亡者(死胎)との続柄 ※2.の死亡者との続柄の意味です。

上記のとおり焼骨を埋蔵(収蔵)していることを証明する。

令和 年 月 日

墓地(納骨堂)

名称

所在地

管理者氏名

印

※一番最後に埋葬されている方の情報を記入し、それ以前に埋葬されている方がいる場合は、(別紙)にその方々の情報を記入してください。

※墓地の情報と、管理者氏名(押印含む)を記入。